【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第１区分
【発行日】平成20年9月4日(2008.9.4)

【公開番号】特開2008-168194(P2008-168194A)
【公開日】平成20年7月24日(2008.7.24)
【年通号数】公開・登録公報2008-029
【出願番号】特願2007-2491(P2007-2491)
【国際特許分類】
*Ｂ０１Ｄ　39/16　(2006.01)*
*Ｂ０１Ｄ　29/11　(2006.01)*
*Ｂ０１Ｄ　39/08　(2006.01)*
*Ｆ０２Ｍ　37/22　(2006.01)*
*Ｆ０２Ｍ　37/10　(2006.01)*
【ＦＩ】
Ｂ０１Ｄ　39/16　Ｅ
Ｂ０１Ｄ　29/10　５１０Ａ
Ｂ０１Ｄ　29/10　５３０Ｂ
Ｂ０１Ｄ　39/16　Ａ
Ｂ０１Ｄ　39/08
Ｆ０２Ｍ　37/22　Ｊ
Ｆ０２Ｍ　37/22　Ｐ
Ｆ０２Ｍ　37/10　Ｊ

【手続補正書】
【提出日】平成20年7月18日(2008.7.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１】
袋状をなすフィルタ体を有し、燃料タンク内にある燃料吸い込み口にこのフィルタ体の内部空間を連通させるように取り付けられるフィルタ装置であって、
フィルタ体を構成するろ材の少なくとも一つが、このろ材における燃料の流路の断面積を、このろ材の一次側と二次側とで異ならせるように構成されて異なる粒径の塵埃を段階的に捕捉する機能を持った多機能ろ材となっていることを特徴とする燃料用フィルタ装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
前記課題を解決するために、この発明にあっては、燃料用フィルタ装置を、袋状をなすフィルタ体を有し、燃料タンク内にある燃料吸い込み口にこのフィルタ体の内部空間を連通させるように取り付けられるフィルタ装置であって、
フィルタ体を構成するろ材の少なくとも一つが、このろ材における燃料の流路の断面積を、このろ材の一次側と二次側とで異ならせるように構成されて異なる粒径の塵埃を段階的に捕捉する機能を持った多機能ろ材となっているものとした。